

問 C. 公共測量における航空レーザ測深測量及び河川測量について、次の各問に答えよ。

問 C-1. 次の文は、公共測量における航空レーザ測深測量について述べたものである。

〔ア〕～〔オ〕に入る最も適当な語句はどれか。語群から選り解答欄に記せ。

航空レーザ測深は、航空機から水域に向かって〔ア〕の波長域のレーザ光を照射し、水底に到達したレーザ光の〔イ〕を利用して地形を計測する技術である。陸上を計測する航空レーザ計測で一般に用いられる〔ウ〕の波長域のレーザ光は水中をほとんど〔エ〕しないため、水面下の地形を測定することはできない。

しかし、航空レーザ測深で一般に用いられる〔ア〕の波長域のレーザ光は水中を〔エ〕しやすい特徴をもつ。ただし、①濁った水域では正確な地形データを取得することが難しくなる。このため、水質が良好な時期を選んで測定を行うことが推奨されている。また、レーザ光は水面を通過する際に〔オ〕するため、解析ソフトウェアで補正する必要がある。

語群

遠赤外	オクルージョン	回折	吸収	近赤外	屈折	合成
紫外線	透過	透析	反射	フォアショートニング	緑色	

〈次のページに続く〉